

会 議 の 要 旨 (議 事 録)

会 議 の 名 称	令和6年度第1回鳥栖市国民健康保険事業の運営に関する協議会		
開 催 日 時	令和6年8月22日(木) 午後1時30分～	開 催 場 所	鳥栖市役所 1階多目的ホール
出 席 者 数	委員 15人(欠席1人) 事務局 3人 健康増進課 2人	傍 聴 人 数	0人
議 題	(1) 鳥栖市国民健康保険事業の現状について (2) 令和5年度鳥栖市国民健康保険特別会計決算 (3) 令和6年度鳥栖市国民健康保険特別会計予算 (4) その他		
配 布 資 料	令和6年度 第1回鳥栖市国民健康保険事業の運営に関する協議会		
所 管 課	(課名) 保険年金課 (電話番号) 85-3582		

令和 6 年度 第 1 回 鳥栖市国民健康保険事業の運営に関する協議会 議事録

事務局	ただいまより、令和 6 年度第 1 回鳥栖市国民健康保険事業の運営に関する協議会を開催いたします。それでは会議次第によりまして、協議を進めさせていただきます。市長よりご挨拶を申し上げます。
市 長	挨拶 (挨拶後、市長退席)
事務局	本日は、委員総数 16 名中 15 名のご出席をいただいております。 鳥栖市国民健康保険事業の運営に関する協議会規則の第 4 条第 2 項の規定により、協議会開催要件及び委員定数の 2 分の 1 以上の出席を満たしておりますので、本日の会議が成立したことをお知らせいたします。 議長につきましては、本協議会規則の第 4 条第 2 項の規定により、会長が行うことになっております。
会 長	それでは、報告事項「鳥栖市国民健康保険事業の現状」について事務局より説明をお願いします。
事務局	報告事項「鳥栖市国民健康保険事業の現状について」説明
会 長	ただいま事務局からご説明がありましたが、質問がございましたらお願いいたします。
委 員	1 人当たり医療費が増加しているとの説明がありました。令和元年、令和 2 年はコロナ関係で医療費が落ちていることは分かりますが、平成 29 年に大きく増えている理由を教えてください。
事務局	当時の分析によりますと入院が増えているということでございました。
委 員	ジェネリック医薬品の差額通知を送付していますが、令和 6 年 10 月からは長期収載品の選定療養が始まります。算定した差額を皆さんには送付されるのでしょうか。
事務局	そのようになるものと考えております。
委 員	毎年、特定健診の案内が来ますが、ハガキの回収率はどの程度でしょうか。またクオカードについてですが、クオカードをつけることで特定健診の受診率が上がるのであれば良いですが、そうではないのであれば他の方法をとった方が良いと思います。
事務局	未受診者勧奨につきましては受診していない方に送ることで、受診を促しております。今年で 4 年目に入っておりますが一定の効果があると考えております。また、今回、クオカードのキャンペーンを 3 年間の予定で計画しております。効果が出ない場合には違う形の対策を練っていきたいと考えておりますので、ご意見がありましたら参考にして進めてまいりたいと考えております。

会 長	他にご質問はございませんでしょうか。ないようでしたら、続いて、議題1「令和5年度鳥栖市国民健康保険特別会計決算」について、事務局より説明をお願いします。
事務局	「議題1 令和5年度鳥栖市国民健康保険特別会計決算」について説明
会 長	ただいま事務局からご説明がありましたが、質問がございましたらお願いいたします。
委 員	何年か前までは大きな赤字が出ていましたが、そこはどのようになりましたか。
事務局	国民健康保険制度につきましては平成30年に県の一本化が行われています。鳥栖市は当時、累積赤字がございましたが、現在は解消されております。
会 長	他にご質問はございませんでしょうか。ないようでしたら、続いて、議題2「令和6年度鳥栖市国民健康保険特別会計予算」について、事務局より説明をお願いします。
事務局	「議題2 令和6年度鳥栖市国民健康保険特別会計予算」について説明
委 員	薬の重複やたくさんの薬をもらっていることを改善する取組というのはどのようなことをされているのでしょうか。
事務局	まず、重複服薬についてですが、複数の病院から同じ効果の薬をもらっている方に対して、佐賀県内一斉に佐賀県国民健康保険団体連合会から通知をしております。また、多剤投与についてですが、1か月の間に12種類以上の医薬品が処方されている方で、3か月の間に2回以上ある方を対象者として、多剤投与であることが分かる内容の通知を送らせていただいております。
委 員	保険者努力支援制度の集計結果でがん検診は15点となっています。毎年低いのであれば問題かと思いますが、事務局としてはどのように考えておられますか。
事務局	がん検診の受診率は、40歳以上の全人口、子宮がん検診は20歳以上を分母として、その中で市が実施するがん検診を受けた方を対象として計算しております。そのため、職場でがん検診を受けた方がこの受診率の中に含まれておりません。本市は、第三次産業の割合が高く、職場でがん検診を受ける方が多いため、受診率が上がりにくくなっております。

会 長	他にご質問はございませんでしょうか。ないようでしたら、続いて、議題３「その他」について、事務局より説明をお願いします。
事務局	「議題３その他」について説明
会 長	ただいま事務局からご説明がありましたが、質問がございましたらお願いいたします。
委 員	マイナンバーカードをお持ちでないご高齢の方で、独居や周りに親族がいない方について支援されたりとかはあるのでしょうか。
事務局	県内市町で国保の今後の業務について検討しておりますので、取組事例を調査し、好事例について取組んでいければと考えております。
会 長	他にご質問はございませんでしょうか。ないようでしたら、これで議事を終了したいと思います。 ご審議いただき、また、ご協力いただきましてありがとうございました。